

実施日	内容	様子
令和3年3月11日 第7回 協議会	(1) 協議会参画団体へのヒアリング結果共有 (2) 旧長崎英国領事館の活用について (3) 計画策定に向けた、歴史まちづくりの方向性	
令和3年5月 第8回 協議会	(新型コロナウイルスの影響で書面開催) (1) 昨年度決算について (2) 役員改選について (3) 事業計画(案)について (4) 予算(案)について	
令和3年6月19日 第9回 協議会	(1) 令和3年度総会結果報告 (2) 重点区域歴史まちづくり計画骨子(案)について (3) 地域の将来像について	
令和3年7月19日 第10回 協議会	(1) 各ゾーンの取組みについて (2) 地域の将来像について (3) 推進体制について(説明)	
令和3年9月30日 第11回 協議会	(1) 会則の改正について (2) 重点区域歴史まちづくり計画(素案)について (3) 長崎タータンプロジェクトについて	
令和3年12月11日 住民説明会	(1) 歴史まちづくり計画(グランドデザイン)について (2) 松が枝地区のまちづくり構想の検討状況について	

協議会の活動や、居留地エリアでのイベント情報などを発信しています。ぜひ、フォローをお願いします!



Facebook



公式LINE



# 長崎居留地 歴史まちづくり協議会ニュース!

新年あけましておめでとうございます!  
今年もどうぞよろしくお願いたします。



## 「長崎居留地歴まちグランドデザイン」がついに完成!

令和2年3月に市が策定する長崎市歴史的風致維持向上計画が国に認められ、長崎居留地エリアが「重点区域」として設定されました。これを機に、令和2年8月より、「長崎居留地歴史まちづくり協議会」を立ち上げ、重点区域歴史まちづくり計画の策定に向けて何度も話し合いを重ねてきました。そして、ついに「長崎居留地歴まちグランドデザイン」が令和3年11月に完成しました! 長崎居留地エリアが目指す姿や、エリアをゾーンごとに分けた取組み内容、洋館の活用方法の具体例などを盛り込んでいます。今後は、この計画に基づき歴史的建造物の保存・活用と周辺環境の整備等を官民一体となって推進していきます。



## 協議会参加団体

- ・北大浦地区連合自治会
- ・南大浦地区連合自治会
- ・浪の平地区連合自治会
- ・大浦青年会
- ・浪の平青年会
- ・東山手地区町並み保存会
- ・南山手地区町並み保存会
- ・大浦小学校PTA
- ・梅香崎中学校PTA
- ・梅香崎中学校区青少年育成協議会
- ・海星高等学校
- ・活水女子大学
- ・長崎居留地まつり実行委員会
- ・南山手地区観光推進協議会
- ・オランダ通りマップ制作委員会
- ・グラバー園
- ・(公財)長崎孔子廟・中国歴代博物館
- ・旧香港上海銀行長崎支店記念館
- ・長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム
- ・斜面地・空き家活用団体つくる



# 長崎居留地歴まちグランドデザインについて

## <めざす将来像> 営みとつながりが創る 新しい居留地物語 ～居留地から居住地へ～

この計画は45ページからなり、エリアの課題・将来像・対応方針・取組みの具体例、ゾーンごとの将来像・取組みの具体例など、盛りだくさんです。今後の長崎居留地エリアのまちづくりの指針のひとつとなりますので、お読みいただければと思います。今年、このグランドデザインを実現するための、アクションプランを作っていきます。なお、計画書については、大浦地区公民館、南公民館、東山手・南山手地区の町並み保存センターに設置するほか、長崎市のホームページからも見ることができます。



※図はグランドデザインから抜粋



## 報告 住民説明会が開催されました！

令和3年12月11日（土）、長崎港松が枝国際ターミナルにて、長崎居留地歴まちグランドデザインの説明会が開催されました。地域関係者44人が参加されました。①歴史まちづくり計画（グランドデザイン）について②松が枝地区のまちづくり構想検討状況について市・県の職員による説明ののち、質疑応答が行われました。質疑では、斜面市街地の利便性の向上や松が枝地区の開発に関する提案、アクションプランの策定スケジュールなどについて前向きな意見が多数出されました。



## 報告 開港5都市景観まちづくり会議長崎大会終了！

令和3年11月20（土）から22日（月）にかけて、「開港5都市景観まちづくり会議2021長崎開港450周年記念大会」が開催されました。この会議は、安政の開港港である函館、新潟、横浜、神戸及び長崎の市民が交流を深め、景観まちづくりの推進を図る会議です。2日目の分科会1を当協議会で担当し、「営みとつながりが創る新しい居留地物語」をテーマに、できたてのグランドデザインを片手に14名の参加者とまちあるきや意見交換を行いました。来訪者目線での分析や他都市の洋館の活用方法について意見を交わすなど学びの多い会議となりました。



## イベント 3月26日（土）にシンポジウムを開催します！

グランドデザインについて広く市民に伝え、今後の取組みを考えるために歴史まちづくりシンポジウムを開催します。3月26日（土）に長崎港松が枝国際ターミナルにて開催予定です。詳細につきましては決まり次第別途お知らせしますので、御参加の程よろしくお願いたします。

## プロジェクト 海星高校歴まち学習プロジェクト（仮）始動！

グランドデザインの策定が契機となり、海星高校の総合学習の時間を活用して、新たに地域の歴史や文化について学ぶ教育プログラムが1月からスタートしました。1月24日（月）には第1回として桐野会長による歴史の講義や市職員によるグランドデザインに関する説明が行われました。

## プロジェクト 「長崎タータンプロジェクト」始動！

グラバーさんの生誕地、スコットランドラグビー協会から寄贈された「長崎タータンチェック」を、長崎居留地エリアの地域ブランディングとして活用するため「長崎タータンプロジェクト」が始動しました。グランドデザインの中でも具体的な取組みとして位置付けられています。1月下旬には長崎タータンを使った商品のアイデアコンテストなどを開催するなどして、新しい長崎居留地のシンボルとなることを目指します。右の写真は、先進事例である「神戸タータン」の商品です。

